

12月28日まで

多古町循環バス回数券の 払い戻しを行います

令和5年10月1日からの多古町循環バス常磐・中ルート[※]の廃止に伴い、回数券の払い戻しを行います。期限を過ぎると払い戻しができなくなりますので、お早めに千葉交通多古営業所でお手続きください。

期 限●12月28日(木)
払戻場所●千葉交通多古営業所
(多古町多古108-2)
☎76-3487



路線バスの運行日が 変更になります

千葉交通(株)が運行している桜田線(多古車庫～大栄支所)、栗源～成田空港線(成田空港～赤池～ジェイフィルム、※ザファーム発着便を除く)は10月1日から平日のみの運行になります。

お問合せ●企画政策課企画政策係 ☎76-5417

5年ぶりに開催!

第65回 町民大運動会

5年ぶりに開催される令和初の町民大運動会は、これまでのやり方を変更して、大人と子どもで作るチーム対抗戦・消防団対抗戦・PTA対抗戦やレクリエーション種目など内容が盛りだくさんです。優勝を目指して頑張りましょう!!

※当日プログラムは町ホームページをご覧ください。

日 時●10月7日(土) 午前8時30分から
(予備日なし)

場 所●多古第一小学校 運動場



お問合せ●生涯学習課社会体育係
(コミュニティプラザ内)
☎76-7811



千葉県農業用生産資材価格 高騰緊急支援事業のご案内

農業用生産資材の価格高騰の影響を受ける農業者の負担軽減を図るため、生産資材価格高騰額の一部を県が支援します。



※直近決算における生産資材費が20万円以上の農業者(個人事業主の場合、原則として青色申告を行っている方)が対象です。
詳しくは、専用ウェブサイトをご確認ください。



詳しくはこちら

申請期限●12月15日(金)
お問合せ●千葉県農業用生産資材支援事務局
☎0120-985-124
(平日 午前10時～午後7時)

防災力の向上を!

多古町(千葉県)災害対策 コーディネーター養成講座を 開催します。

防災活動の知識や技能を習得するため、多古町災害対策コーディネーター養成講座を開催します。この講座を第1回から第3回まですべて受講すると、千葉県から災害対策コーディネーター養成講座の修了証が交付されます。

「自治会の役員になった」「自主防災組織の担当になった」「防災の知識を高めたい」「防災のネットワークを広く持ちたい」そんな方々にぴったりの講習会ですので、ぜひご参加ください。

日 時●12月9日(土)・10日(日)・16日(土)
【全3回】 午前9時～午後4時

場 所●役場3階 大会議室

参加費●無料

申込・お問合せ●総務課交通防災係
☎76-2611

選ばれる町・住みよい町を目指して 町内女性と町長の意見交換会



ー8月20日(日)ー

町内在住・在勤女性と平山町長との意見交換会が多古町コミュニティプラザで開催されました。年齢も職業も出身地も異なる方々が集まり、多古町がより一層魅力ある町になるにはどうしたらよいか、参加者それぞれの経験に基づく視点から、活発な議論が交わされました。



●移住・定住の促進

町では移住定住のイベントや空き家バンク、子育て支援住宅の建設などを行っており、移住定住に力を入れていると思う。お試して住んでみたい人向けに一定期間古民家を貸し出す取り組みをしている地域もあるので、参考になるのではないだろうか。

多古町に住みたいと考えている知人も多いが、そもそも住宅の数が少なく情報集めにも苦労しているため、住宅や商業施設を増やし、情報発信力を高めていけばさらに移住定住につながると思う。



●子育てへのサポート

子育てにやさしい3つの「0」や給付金など充実したサポートがあるが、移住者など周りに助けてくれる人が少ない子育て世代のために、住民との交流の場を設けたり、すでにある交流の取り組みとのマッチングを行ったりするなど、助け合える環境づくりができると良い。

近年導入が進んでいる「陣痛タクシー」があると妊娠している方はより安心できると思う。

●中学生・高校生の通学

学校周辺に住む生徒は自転車で十分だと思うが、遠方や他市町村からだと多古中や多古高は交通の便が悪く通学しづらい。公共交通機関の充実などのサポートが必要。



●環境への取り組みや 多古水の活用

細かなごみ分別の実施や、町中に多古水の出る蛇口を設けるなど、環境や水資源の町として多古町をPRしてはどうか?



お問合せ●企画政策課広報係 ☎76-5417